

## RLA独自CPDプログラムの追加について

RLA資格制度総合管理委員会では、造園CPD制度によるCPDプログラムとは別に、遠隔地在住のRLAや、業務で多忙を極めるRLAでも参加できる、RLA独自のCPDプログラムを用意いたしました。

プログラムのうち、①、②は、インターネットを通じて自宅でも参加できるプログラムとなっています。また、③については、25単位/回と大きな単位が取得可能なプログラムとなっています。

なお、これらのプログラムにより取得できるCPD単位は、3年間で75単位を上限としますのでご利用の際はご注意ください。また、RLA独自CPDプログラムを申請する場合は、RLA資格認定管理システムの「RLA独自のCPD単位」より登録してください。(造園CPD制度の会員マイページからは登録できません。)

不明な点がございましたら下記事務局までお問合せください。

### ①プログラム1：業務実績の自己点検評価と概要の発表

指定の書式に従い、自己点検評価の観点から整理し、業務の概要、自分が果たした役割等をまとめる。

- 取得単位:1件につき5単位
- 提出書類:RLA自己点検評価シート(A4:1枚)〔別紙1参照〕

※別添ファイル:「RLA自己点検評価シート」(MS Word形式)参照

### ②プログラム2：資格認定試験レビュー

RLAホームページ内に掲載されている資格認定試験の過去問題に解答したうえで、各問題の評価、提案を所定の書式に従い提出する。

- 取得単位:択一問題は1科目につき2単位  
実技問題は1問につき2単位
- 提出書類:①RLA資格認定試験レビューシート〔別紙2, 3参照〕

※別添ファイル:「RLA資格認定試験レビューシート」(Excel形式)

②自分で解答した解答用紙(実技のみ)

### ③プログラム3：作品発表会における作品発表

CLAが主催する作品発表会において課題に基づき作成した作品の発表を行う。

- 取得単位:1回あたり25単位
- 参加方法:CLAが主催する作品発表会において、事前にエントリーを行い、発表会において作品を発表する

※別添ファイル:「作品発表プログラム 課題作成要領」〔別紙4参照〕

### ④プログラム4：RLA試験監督補佐

CLAが主催するRLA認定試験の試験監督補佐の活動。

- 取得単位:委嘱状の通り
- 提出書類:RLA試験監督補佐の委嘱状を提出





RLA資格認定試験レビューシート  
 択一問題(一次試験その1・その2用)

登録番号	〇〇〇〇〇	氏名	〇〇〇〇
出題年	2000年	一次試験	その1

問題No.	採点結果	評価	意見・提案
No.1	○	○	RLAの倫理規定を整備してそこから出題すると良いのではないか
No.2	○	○	ISOに少し疑問がある
No.3	○	○	品質確保は重要なことであり、意識を喚起する意味でも良い
No.4	○	●	CPDについても意識を喚起する意味で出題に意味はあるが、問う内容が難しい
No.5	○	○	契約制度に関する問題は必要。契約方法とその内容の組合せを出題しても良いのでは
No.6	○	○	基本的な内容で良いのではないか
No.7	○	○	TEDRISといわれて「知りません」では困るので良いと思う
No.8	○	○	基本的な内容で良いのではないか
No.9	○	○	選択肢の一つだけが異質な感じがする
No.10	○	○	基本的な内容で良いのではないか
No.11	○	○	改めて考えると難しい でも必要な感覚、良い出題だと思う

No.79			
No.80			

※採点結果は、「正解:○」、「不正解:●」で入力してください  
 ※評価は、「優:◎」「良:○」「可:●」の3段階で評価してください

総評

基礎的知識については、簡単な感もあるが基礎的な知識としては良いのではないか。民間事業の問題も検討できると良いのではないか？  
 計画原論については、少し物足りない感がある。もう少し違った視点、例えば、色彩、心理学、人間工学などの視点から空間把握に関する問題を出題するなどを検討しても良いと思う  
 自然環境の問題については、結構細かい知識を必要とされるので難しかった。あまり詳細な知識は必要ないと思うが幅広く知っている必要はあると思うので出題が難しいかもしれない。例えば、外来種の情報についてはどこに行けば入手できるというような問題がっても良いのかもしれない。  
 総評としては適切な問題が多く、良い試験問題だと思う。

**RLA資格認定試験レビューシート**  
**実技問題(二次試験その1・その2用)**

登録番号	〇〇〇〇〇	氏名	〇〇〇〇		
出題年	2000年	二次試験	その1	問題No.	3

対象地	適切	改善の余地あり	どちらとも言えない
<p>一般的な駐車場形態とは異なるが、出題者の意図は理解できる。          造成という面では少し物足りない感もあるが表面排水と造成と一緒に考えるという点ではこの程度のほうが良いのかもしれない。</p>			

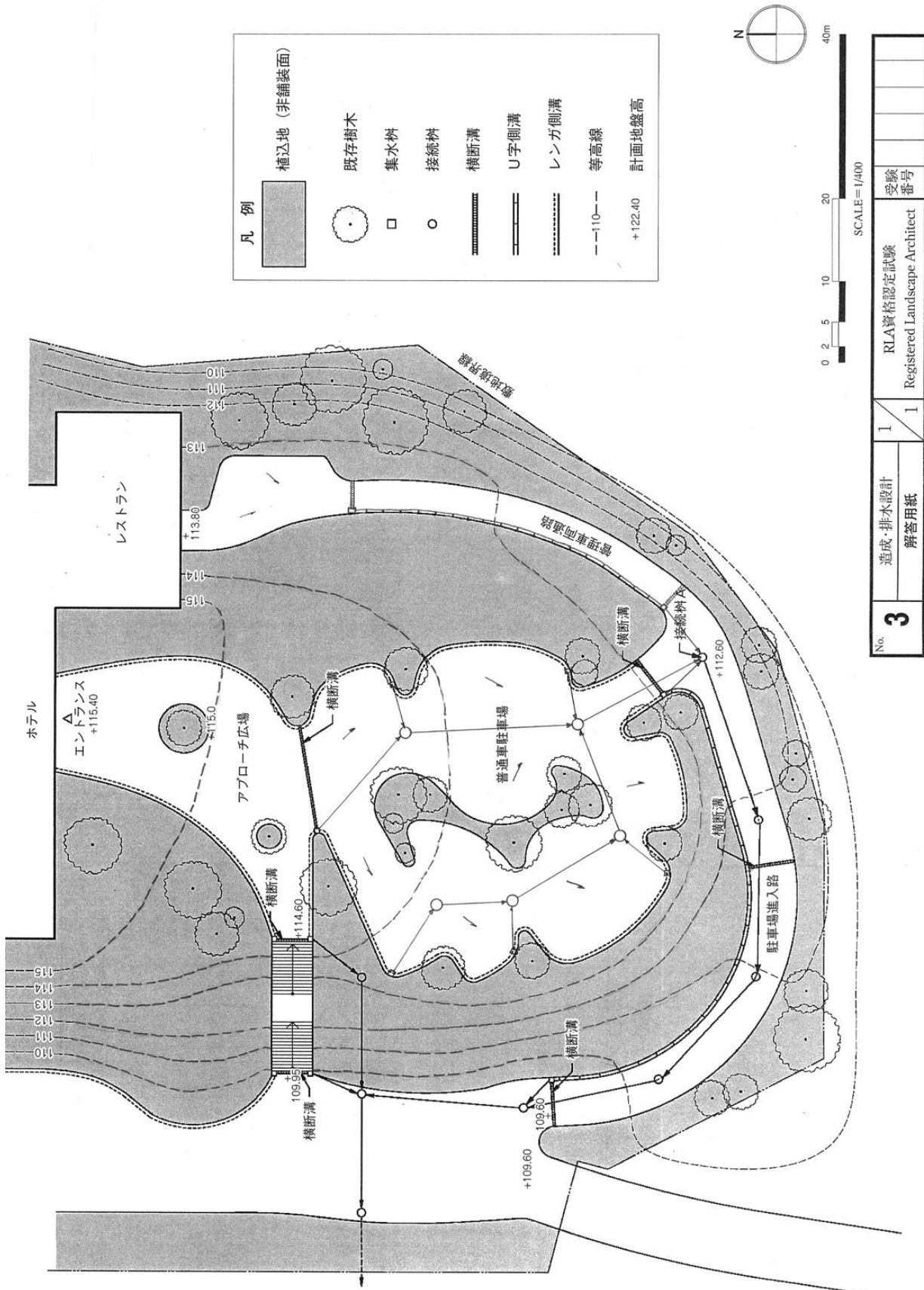
設計条件等	適切	改善の余地あり	どちらとも言えない
<p>適切だと思う。</p>			

要求事項	適切	改善の余地あり	どちらとも言えない
<p>この対象地としては適切でよいと思う。</p>			

問題に対する総評			
<p>表面排水と造成と一緒に考えさせる問題としてよい問題だと思う。できれば、駐車場ではなく園地等で、表面排水と地下浸透をうまく使った問題の方がよいかと思った。          今後の問題へのヒントとして、造成自体で美しいアンジュレーションを描かせる問題や積極的に雨水を地下浸透させるような問題の作成も良いのではないか？</p>			

# 解答用紙

実技試験の問題レビューを行った場合は、レビューシート(別紙3)とともに自分で解答した解答用紙(下図)を提出してください



No. 3	造成・排水設計	1	1	RIA資格認定試験 Registered Landscape Architect	受験 番号
	解答用紙				

## RLA作品発表プログラム 課題作成要領案

RLA作品発表プログラムは、RLA独自のCPDプログラムとして行われるもので、課題に基づき、本発表会のために新たに制作した作品（プレゼン資料）を発表するものです。

### 【参加資格について】

RLA登録者およびRLAとして再登録を希望する者で、事前に作品発表のエントリーを済ませ、発表会において作品発表ができる者。

### 【課題】

テーマ：『自然・歴史・景観資源を活かしたまちづくり』

2012年RLA資格認定試験 No.1の問題をベースに上記のテーマに則したまちづくりの計画を作成し、以下の提出資料を満たす作品としてまとめる。

※詳細は、参加者へ別途ご案内いたします

### 【提出資料について】

A3 5枚までで以下の①～⑤の内容を掲載したプレゼン資料を作成する。

- ①現況分析
- ②土地利用ダイアグラム
- ③全体計画平面図
- ④主要部分説明資料(平面図、パース、イメージスケッチなど)
- ⑤計画説明文(全体・主要部分)

### 【提出方法】

1つのPDFファイルにまとめ、e-mailにて提出する。

### 【発表について】

一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会(CLA)会議室において開催される発表会にて発表する。(日程は、後日案内)

### 【著作権について】

応募作品の図面、書類の著作権は、発表者に帰属しますが、一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会は、本発表会に関して必要な公表、出版についての権利を無料で使用できるものとします。

### 【応募作品の返却について】

応募作品の返却は行いません。

以上